令和８年度（2026 年度）北海道公立学校
教員採用候補者選考検査秋選考実施要領

北海道教育委員会

出願期間	**令和７年（2025 年）10 月８日（水）～10 月 31 日（金）** ①Web エントリー送信期限：10 月 31 日（金）17 時【受信有効】 ②出願書類郵送提出期限：10 月 31 日（金）【消印有効】
出願に係る留意事項	・　本選考検査への申込みは、「①Web エントリー」及び「②出願書類郵送」の両方を行うことで完了となります。 ・　Web エントリー用のエントリーサイトについては、北海道教育委員会教職員局教職員課のホームページ内で公開しています。 （https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ksi/185337.html） ・　出願書類は、必ず簡易書留で郵送してください。持参提出は受け付けません。 ・　出願手続の詳細は、Ｐ７～９「９　出願の手続」を御確認ください。
検査期日	令和７年（2025 年）11 月 16 日（日）

北海道ではこのような教員を求めています。

教育者として、強い使命感・倫理観と子どもへの深い教育的愛情を常に持ち続ける教員

教育の専門家として、実践的指導力や専門性の向上に、主体的に取り組む教員

学校づくりを担う一員として、地域等とも連携・協働しながら、課題解決に取り組む教員

問合せ先
〒060-8544 札幌市中央区北３条西７丁目　道庁別館７階
北海道教育庁教職員局教職員課教員選考検査係
TEL　011（204）5726

実施要領目次

1　目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
2　募集内容・・・・・・・・・・・・・・・・・1
3　受検資格・・・・・・・・・・・・・・・・・2
4　選考区分
（1）一般選考・・・・・・・・・・・・・・・・3
（2）特別選考
ア　障がい者特別選考・・・・・・・・・・3
イ　スポーツ・芸術特別選考・・・・・・3
ウ　工業・水産特別選考・・・・・・・・4
エ　社会人特別選考・・・・・・・・・・4
オ　現職教員特別選考・・・・・・・・・5
カ　登録辞退者特別選考・・・・・・・・5
キ　期限付教員特別選考・・・・・・・・5
ク　キャリア・リターン特別選考・・・6
ケ　ＡＬＴ特別選考・・・・・・・・・・6
5　検査の方法及び内容・・・・・・・・・・6
6　資格等による免除措置・・・・・・・・・7
7　検査日程・・・・・・・・・・・・・・・・7
8　検査会場・・・・・・・・・・・・・・・・7
9　出願の手続・・・・・・・・・・・・・・・7
10　当日の携行品及び留意事項・・・・・・・9
11　選考結果の通知等・・・・・・・・・・・9
12　登録及び採用の方法・・・・・・・・・・10
13　留意事項・・・・・・・・・・・・・・・・11
14　給与・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

選考検査実施日程

①出願
出願期間
令和７年10月31日（金）まで

Ｗｅｂエントリー
＋
出願書類郵送

②受検票送付
令和７年11月７日（金）頃

申請メールアドレスへ送付

③検査期日
令和７年11月16日（日）

④最終結果公表
令和７年12月15日（月）

1　目的

この実施要領による検査は、令和８年度（2026 年度）採用予定の北海道公立学校教員の採用候補者を選考するために実施するものです。

2　募集内容

(1) 一般選考

受検区分		教科（科目）・採用予定数
小学校教諭		50 名程度
中学校教諭		国語（20 名程度）、数学（10 名程度）、理科（15 名程度）、美術（２名程度）、技術（３名程度）、家庭（３名程度）、英語（３名程度）
高等学校教諭		国語（15 名程度）、理科（生物１名程度）、英語（10 名程度）、工業（機械・電気（電子・情報技術を含む。）・土木・電気通信あわせて５名程度）、水産（３名程度）、看護（１名程度）
特別支援学校教諭	小学部	10 名程度
	中学部	国語、音楽、美術、技術、家庭、英語あわせて 10 名程度
	高等部	国語、地理歴史（地理）、数学、理科（物理・化学・生物）、音楽、英語、家庭、情報、農業（生産）、工業（機械）、商業、福祉あわせて 10 名程度
	自立活動(肢体不自由)	１名程度

(2) 特別選考

選考区分	受検区分・教科（科目）		採用予定数
障がい者特別選考	一般選考と同様		一般選考の採用予定数に含みます
スポーツ・芸術特別選考	一般選考と同様		一般選考の採用予定数に含みます。
工業・水産特別選考	高等学校教諭	工業（電気通信） 水産（商船）	一般選考の採用予定数に含みます。
社会人特別選考	高等学校教諭	英語、工業、水産、水産（商船）、看護	各教科１～２名程度 （一般選考の採用予定数に含みます。）
	特別支援学校教諭	自立活動（肢体不自由）	
現職教員特別選考	一般選考と同様		一般選考の採用予定数に含みます。
登録辞退者等特別選考	一般選考と同様		一般選考の採用予定数に含みます。
期限付教員特別選考	一般選考と同様		一般選考の採用予定数に含みます。
キャリア・リターン特別選考	一般選考と同様		一般選考の採用予定数に含みます。
ＡＬＴ特別選考	中学校教諭 高等学校教諭	英語	一般選考の採用予定数に含みます。

（注）１　採用予定数は本要領作成時点のものであり、変更することがあります。

２　特別支援学校教諭高等部の「情報」で出願する者は、採用後、「情報」を主に担当しますが、「情報」以外の所有免許状の授業を担当することがあります。

３　日本国籍を有しない者は、任用の期限を付さない常勤講師に任用します。

４　次に掲げる者は、この検査を受けなければなりません。

(1) 北海道教育委員会又は札幌市教育委員会の任命を受けた者で、次のいずれかに該当するもの

ア　教員（教諭、養護教諭又は栄養教諭）以外の職にある者（実習助手、寄宿舎指導員、事務職員等）で、教員となることを希望する者

イ　養護教諭又は栄養教諭で、教諭となることを希望する者

(2) 私立学校、道外の国立大学法人の設置する学校又は道外の公立学校の教員で、北海道の公立学校教員を希望する者

５　北海道教育委員会又は札幌市教育委員会の任命を受けた教員が、この検査を同じ職種で受検することはできません。

６　選考区分の併願

出願は、１種類の選考区分の選択とし、出願後の選考区分の変更は認めません。

7　受検区分の併願

出願は、１種類の教科（科目）の選択とし、出願後の受検区分の変更は認めません。ただし、次の場合に限り併願を認めます。

併願できる受検区分の組合せ	併願要件	備　　考
・小学校教諭 ・特別支援学校教諭小学部	・特別支援学校（盲学校、聾学校又は養護学校）教諭の普通免許状を所有していること（令和８年(2026 年)３月 31 日までの取得見込みを含む。）。	・併願を希望する場合は、Web エントリー時に「小、中、高と特別支援の併願希望」の設問で「有」を選択してください。 ・各特別選考の受検者は併願できません。
・中学校教諭 ・特別支援学校教諭中学部 （同一教科(科目)に限る。）		
・高等学校教諭 ・特別支援学校教諭高等部 （同一教科(科目)に限る。）		

8　小学校又は中学校の特別支援学級の担当を希望する者は、小学校教諭又は中学校教諭の受検区分で受検してください（Web エントリー時に「希望事項」の設問でその旨を入力してください。）。

9　高等学校教諭の工業又は特別支援学校教諭高等部の理科を受検する者は、希望する科目を選択してください。

3　受検資格

次の(1)から(3)までの全ての要件を満たす者が受検できます。ただし、「社会人特別選考」及び「ALT 特別選考」は、(4)を満たしていない者も受検することができます。

(1) 昭和 39 年（1964 年）４月２日以降に生まれた者

(2) 地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 16 条及び学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第９条の欠格条項に該当しない者

【欠格条項】

ア　拘禁刑以上の刑に処せられた者

（※拘禁刑以上の刑の執行を終えた場合も、刑が消滅するまで（10 年間）は教員等になることができません。ただし、執行猶予の付いた刑については、執行猶予を取り消されることなくその期間を経過することで教員等となる資格を回復します。）

イ　教育職員免許状失効又は取上げの処分を受け、当該失効又は処分の日から３年を経過しない者

ウ　当該地方公共団体において懲戒免職処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない者（市町村立学校職員給与負担法（昭和 23 年法律第 135 号）第１条及び第２条に規定する職員（県費負担教職員）を志願する場合にあっては、北海道教育委員会により懲戒免職処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない者を含む。）

エ　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(3) 令和８年度（2026 年度）北海道・札幌市公立学校教員採用候補者選考検査（以下「夏選考」という。）において、不合格となっていない者

(4) 次に掲げる受検区分に応じた受検資格を満たす者

なお、教育職員免許状取得者については、令和８年（2026 年）３月 31 日までに取得見込みの者を含みます。

受検区分		受検資格
小学校教諭		小学校教諭の普通免許状取得者
中学校教諭		受検教科の中学校教諭の普通免許状取得者
高等学校教諭		受検教科（科目）の高等学校教諭の普通免許状取得者
特別支援学校教諭	小学部	小学校教諭及び特別支援学校（盲学校、聾学校又は養護学校）教諭の普通免許状取得者
	中学部	受検教科の中学校教諭及び特別支援学校（盲学校、聾学校又は養護学校）教諭の普通免許状取得者
	高等部	受検教科（科目）の高等学校教諭及び特別支援学校（盲学校、聾学校又は養護学校）教諭の普通免許状取得者 ※「情報」を受検する者は、「情報」に加え、夏選考の特別支援学校教諭高等部で募集した教科（科目）のうち、いずれか一つの高等学校教諭の普通免許状も必要です。
	自立活動（肢体不自由）	特別支援学校（養護学校）自立活動教諭１種免許状（肢体不自由教育）取得者

（注）　「特別支援学校」とは、学校教育法の改正により、障がい種別を超えて一本化された盲・聾・養護学校の

総称です。

(1) 「特別支援学校（盲学校）教諭の普通免許状」とは、視覚障がい者に関する教育の領域の特別支援学校教諭の普通免許状をいいます。

(2) 「特別支援学校（聾学校）教諭の普通免許状」とは、聴覚障がい者に関する教育の領域の特別支援学校教諭の普通免許状をいいます。

(3) 「特別支援学校（養護学校）教諭の普通免許状」とは、知的障がい者、肢体不自由者又は病弱者に関する教育の領域の特別支援学校教諭の普通免許状をいいます。

4　選考区分

(1) 一般選考

対象者（資格要件）
令和８年度（2026 年度）北海道・札幌市公立学校教員採用候補者選考検査（北海道採用希望）を第１次検査に合格した者で第２次検査の適性検査、教科等指導法検査、面接検査及び実技検査のいずれか又は全てを受検しなかったもの

(2) 特別選考

ア　障がい者特別選考

対象者（資格要件）	留意事項
一般選考の受検資格を満たし、次に掲げるいずれかの手帳等の交付を受けている者 ・身体障害者手帳 ・都道府県知事又は政令指定都市市長が交付する療育手帳 ・児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医又は障害者職業センターによる知的障がい者であることの判定書 ・精神障害者保健福祉手帳	検査は一般選考の受検者と同様に実施しますが、申出により、障がいの種類や程度に応じた配慮をするとともに、必要に応じて適性検査及び実技検査の一部又は全部を免除します。 点字、拡大文字、手話通訳等による受検を希望する者は、Web エントリー時に「障がい者に係る配慮希望事項」の設問でその旨を入力するとともに、身体障害者手帳等の写しを出願時に提出してください。

イ　スポーツ・芸術特別選考

対象者（資格要件）	留意事項
各受検区分の受検資格を満たす教育職員免許状取得者で、次に掲げるスポーツや芸術等の分野において秀でた技能・実績を有する者 ・スポーツの部門において、国際的規模の競技会に日本代表として出場した者又は日本選手権大会若しくはこれに準ずる全国的規模の大会において優秀な成績を収めた者 ・音楽、美術等の芸術の分野において、国際レベルのコンクール、展覧会等で優秀な実績を収めた者又は全国レベルのコンクール、展覧会等で極めて優秀な実績を収めた者 ・その他上記に準ずる程度の顕著な活動経験又は技能を有する者で、その経験等が児童生徒への教育効果の面で特に期待できる者 ※同一人につき出願は３回を限度とします。	出願書類により受検資格を確認し、技能・実績の内容に密接に関連する実技検査については免除します。

ウ　工業・水産特別選考

<table>
<tr><th colspan="2">対象者（資格要件）</th><th>留意事項</th></tr>
<tr><td>高等学校
教諭
工業
（電気通信）</td><td>高等学校教諭　工業の普通免許状取得者で、第１級又は第２級総合無線通信士の免許を取得している者
※水産に関する学科を設置する高等学校に採用予定</td><td rowspan="2">証明機関の発行する資格証明書（開封無効）、資格を証明できる書類の写し又は商船免許を取得可能な大学の卒業見込証明書により受検資格を確認します。</td></tr>
<tr><td>高等学校
教諭
水産
（商船）</td><td>次のいずれかの条件に該当する者
(1)　高等学校教諭　商船の普通免許状取得者で、１級、２級又は３級海技士（航海又は機関）の免許を取得している者
(2)　高等学校教諭　商船の普通免許状取得者で、３級海技士（航海又は機関）の免許を取得見込みの者
※３級海技士の免許を取得するまで採用を猶予し、採用候補者名簿の登録期間を最大で令和10 年（2028 年）４月１日まで延長することができます。</td></tr>
</table>

エ　社会人特別選考

<table>
<tr><th colspan="2">対象者（資格要件）</th><th>留意事項</th></tr>
<tr><td>高等学校
教諭
英語</td><td>次のいずれかの条件に該当し、かつ、通訳業務の実務経験が10 年以上の者
１　実用英語技能検定（公益財団法人日本英語検定協会主催）１級取得者
２　ＴＯＥＦＬ　ｉＢＴ（米国非営利教育団体　Educational Testing　Service 主催）95 点以上取得者（令和５年（2023 年）11 月 17 日以降に正規のＴＯＥＦＬを受検した者に限る。）
３　ＴＯＥＩＣ　Ｌ&Ｒ／ＴＯＥＩＣ　Ｓ&Ｗ（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会主催）1845 点以上取得者（令和５年（2023 年）11 月 17 日以降に公開テスト（国外で受検した場合も同様とする。）を受検した者に限る。）
※ＴＯＥＩＣ　Ｌ&Ｒ／ＴＯＥＩＣ　Ｓ&Ｗについては、ＴＯＥＩＣ　Ｓ&Ｗのスコアを2.5倍して合算したスコアとする。</td><td rowspan="3">証明機関の発行する資格（技能）証明書（開封無効）及び実務経験に係る職歴証明書等により受検資格を確認します。
受検する教科の教育職員免許状を取得していない者も受検することが可能ですが、登録後、北海道教育委員会が実施する特別免許状授与のための教育職員検定に合格し、特別免許状を取得することが必要です。
特別免許状の取得には、次の全ての条件に該当する必要があります。
１　社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者
２　教育職員免許法（昭和 24 年法律第 147 号）第５条第１項各号のいずれにも該当しない者
※特別免許状は、様々な分野において優れた知識や技術を有する社会人を、教員として迎え入れることにより、学校教育の多様性への対応や活性化を図ることを目的とし、北海道教育委員会が授与するものであり、北海道においてのみ効力を有します。</td></tr>
<tr><td>高等学校
教諭
工業</td><td>次のいずれかの条件に該当する者
１　１級建築士の資格を所有し、かつ、資格取得後の実務経験が３年以上
２　技術士（機械部門、電気電子部門、情報工学部門又は建設部門）の資格を所有し、かつ、資格取得後の実務経験が３年以上
３　技術士補（機械部門、電気電子部門、情報工学部門又は建設部門）の資格を所有し、かつ、資格取得後の実務経験が８年以上</td></tr>
<tr><td>高等学校
教諭
水産</td><td>次のいずれかの条件に該当する者
１　１級舶用機関整備士の資格を所有し、かつ、資格取得後の実務経験が３年以上
２　４級海技士（航海又は機関）の免許を所有し、かつ、免許取得後の実務経験が 10 年以上
３　北海道漁業士（青年漁業士又は指導漁業士）の資格を所有し、かつ、資格取得後の実務経験が 10 年以上
４　水産、商船又は工業（電気通信）の学位を所有し、かつ、学位取得後の関連業務経験が 10 年以上
５　漁協、水産加工会社、水産試験所等の勤務者で、上記１～４と同等程度の技能等を有し、かつ、実務経験が 10 年以上</td></tr>
</table>

高等学校教諭 水産 （商船）	次のいずれかの条件に該当する者 1　１級又は２級海技士（航海又は機関）の免許を所有し、かつ、免許取得後の実務経験が１年以上 2　３級海技士（航海又は機関）の免許を所有し、かつ、免許取得後の実務経験が３年以上	
高等学校教諭 看護	看護師免許証を所有し、かつ、看護師、保健師又は助産師として３年以上業務に従事した者	
特別支援学校教諭 自立活動 （肢体不自由）	理学療法士又は作業療法士の資格を所有し、かつ、実務経験が３年以上の者	

オ　現職教員特別選考

対象者（資格要件）	留意事項
北海道及び北海道内の市町村以外の者が設置する小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校又は海外日本人学校（文部科学大臣が認定する在外教育施設）に現に勤務する者で、令和８年（2026 年）３月 31 日の時点において、出願しようとする受検区分における正規教員としての勤務が引き続き３年以上となる者	勤務校等の発行する職歴証明書により受検資格を確認します。 義務教育学校における教職経験は、小学校又は中学校における教職経験として、中等教育学校における教職経験は、中学校又は高等学校における教職経験として申請できます。 ※正規教員とは、任用期限がなく、北海道における常勤の学校職員と同等の勤務形態（勤務時間は１週間当たり 38 時間 45 分を基本とする。）で教員として勤務する者をいいます。

カ　登録辞退者等特別選考

対象者（資格要件）	留意事項
令和４年度（2022 年度）から令和６年度（2024 年度）までの３年間に実施した北海道・札幌市公立学校教員採用候補者選考検査の採用候補者名簿（北海道分）に登録された者のうち、登録又は採用を辞退した者 ※登録時と同一の受検区分、受検教科（科目）及び採用希望区分（北海道採用希望）に限ります。 ※必要な免許状を取得できなかった場合や、正当な理由がなく勤務地を限定した場合、教員としてふさわしくない事実が明らかになった場合などにより、採用候補者名簿から削除された者は除きます。 ※登録辞退者等特別選考に出願できるのは、一度の採用候補者名簿の登録につき一回のみです。	採用候補者名簿への登録状況等により受検資格を確認し、適性検査、論文検査及び実技検査を免除します。

キ　期限付教員特別選考

対象者（資格要件）	留意事項
北海道教育委員会又は北海道内の市町村教育委員会（札幌市を除く。）に期限を付されて任用され、北海道内の公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校に勤務実績がある者（期限付教員、産休代替教員又は育児休業代替教員をいう。）で、次のいずれにも該当する者 1　令和４年（2022 年）４月１日から令和７年（2025 年）３月 31 日までに 12 月（１日でも勤務した月は１月とみ	勤務校等の発行する職歴証明書により受検資格を確認し、実技検査を免除します。 なお、職歴証明書は、北海道教育委員会以外の任用により受検資格を満たす者のみ提出が必要です。 また、期限付教員とは、北海道における常勤の学校職員と同等の勤務形態（勤務時間は１週間当たり 38 時間 45 分を基本とする。）で教員として勤務する者のうち、任用期限の有る者をいいます。

なす。以下同じ。）以上の勤務実績がある者 ２　令和７年（2025 年）４月１日から令和７年（2025 年）10 月 31 日までに１月以上の勤務実績がある者	

ク　キャリア・リターン特別選考

対象者（資格要件）	留意事項
過去に北海道教育委員会が任用する北海道内の公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の正規教員を退職し、次のいずれにも該当する者 １　出願しようとする受検区分における正規教員としての勤務実績が引き続き２年以上となる者 ２　退職となった事由が解消し、正規職員として勤務できるようになった者 ３　勧奨を受けて退職した者ではない者	人事記録により受検資格を確認します。 出願者は、Web エントリー時に「退職年月日及び退職理由」を入力してください。 義務教育学校における教職経験は、小学校又は中学校における教職経験として、中等教育学校における教職経験は、中学校又は高等学校における教職経験として申請できます。

ケ　ＡＬＴ特別選考

対象者（資格要件）	留意事項
過去に北海道教育委員会に任用され、北海道内の中等教育学校、高等学校又は特別支援学校において ALT（外国語指導助手）として勤務経験がある者で、次のいずれにも該当する者。 １　ALT としての勤務経験が通算２年以上あること ２　英語を母語又は公用語とする国の出身の者又はそれと同程度の英語能力を有する者 ３　職務遂行上必要とされる日本語能力を有する者	日本語による面接検査Ⅰ・Ⅱ、実技検査、適性検査を実施します。 受検区分は中学校教諭（英語）及び高等学校教諭（英語）になります。 英語を母語又は公用語とする国の出身の者以外の者については、各種英語試験スコア証明書の提出が必要です。（CEFR C1 相当の英語能力を証明する書類） 国籍は不問です。 中学校教諭（英語）及び高等学校教諭（英語）の教育職員普通免許状を取得していない者も受検することが可能ですが、登録後、北海道教育委員会が実施する特別免許状授与のための教育職員検定に合格し、特別免許状を取得することが必要です。

５　検査の方法及び内容

(1) 適性検査

質問紙法による性格検査を行う。

(2) 論文検査

800 字以内

(3) 面接検査（面接Ⅰ、面接Ⅱ）

教員としての使命感や倫理観等をみる。

(4) 実技検査

ア　音楽（特別支援学校教諭中学部・高等部）

(ｱ) ピアノ演奏

中学校歌唱共通教材のうち、当日指定された１曲の主旋律に平易な伴奏を付ける。
はじめに、中学校用教科書に記載されている調で演奏する。
次に、検査時に示された調に移調して演奏する。

(ｲ) 歌唱

コールユーブンゲン（第１巻）NO.1～NO.41（原書番号）のうち、当日指定された１曲を歌う。

※　楽譜（著作権を侵害するものを除く。）の持参は可能。

イ　英語（中学校教諭、高等学校教諭及び特別支援学校教諭中学部・高等部）

日常的なことの自由会話（英語）と英文を読み、内容について答える。
ただし、ＡＬＴ特別選考受検者は場面指導（日本語）及び自由会話（英語）を実施する。

（注）　スポーツ・芸術特別選考対象者及び社会人特別選考対象者（高校・英語）は、技能・実績等の内容に密接に関連する「実技検査」を免除します。
　期限付教員特別選考対象者及び登録辞退者特別選考対象者は、「実技検査」を免除します。

6　資格等による免除措置

次の受検区分・教科（科目）を受検する者で、それぞれ「資格等の内容」欄に掲げるいずれかの資格等を有する者は、申請により「免除となる検査」欄に掲げる検査の免除の措置を受けることができます（「９　出願の手続」参照のこと。）。
免除を申請する場合は、資格等による免除申請書を記入の上、証明書類とともに添付書類として提出してください。
【一般選考・特別選考共通】

受検区分・教科（科目）	資　格　等　の　内　容	証明書類	免除となる検査
中学校教諭、高等学校教諭及び特別支援学校教諭中学部・高等部の英語	・実用英語技能検定（公益財団法人日本英語検定協会主催）準１級以上取得者 ・ＴＯＥＦＬ　ｉＢＴ（米国非営利教育団体 Educational　Testing Service 主催）72 点以上取得者（令和５年（2023 年）11 月 17 日以降に正規のＴＯＥＦＬを受検した者に限る。） ・ＴＯＥＩＣ　Ｌ&Ｒ／ＴＯＥＩＣ　Ｓ&Ｗ（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会主催）1560 点以上取得者（令和５年（2023 年）11 月 17 日以降に公開テスト（国外で受検した場合も同様とする。）を受検した者に限る。） ※ＴＯＥＩＣ　Ｌ&Ｒ／ＴＯＥＩＣ　Ｓ&Ｗについては、ＴＯＥＩＣ　Ｓ&Ｗのスコアを2.5倍して合算したスコアとする。	資格証明書（開封無効）又は資格を証明できる書類の原本若しくは写し	実技検査（英語）

7　検査日程

(1)　令和７年（2025 年）11 月 16 日(日)

時　間	内　容
8:20 ～　8:40	受付（入室）
8:40 ～　9:00	検査上の注意・連絡
9:00 ～　9:30	適性検査
9:50 ～ 10:50	論文検査
11:10 ～	面接検査（面接Ⅰ、面接Ⅱ）及び実技検査 ※面接検査及び実技検査の検査時間は受検者ごとに別に指定します。

(2)　遅刻・欠席の取扱い

ア　遅刻した場合は受検できませんので、時間を厳守してください。
イ　検査を欠席した場合は、以降の検査は受検できません。

8　検査会場

北海道札幌工業高等学校
札幌市北区北 20 条西 13 丁目（地下鉄南北線北 18 条駅 1.6Km）
志願状況によっては、検査会場を変更する場合があります。検査会場は受検票に記載してお知らせしますので注意してください。

9　出願の手続

(1)　出願方法

出願の手続は、「①Web エントリー」及び「②出願書類郵送」の両方を行うことで完了となります。

①Web エントリー	北海道教育委員会 Web サイト内の「教職員局教職員課のホームページ」からエントリーサイトにアクセスして、必要情報を入力し、送信してください。
②出願書類郵送	願書及びエントリーシートをともに印刷し、所定の事項を自筆で記入した上、願書に写真を貼付し、添付書類とともに、簡易書留で郵送してください。持参提出は受け付けません。 なお、夏選考で提出した願書及びエントリーシートをこの検査で利用する場合は、出願書類郵送を省略することができます。

【提出書類】

選考区分等		提出書類	注　意　事　項
出願者全員		エントリーシート	・「令和８年度（2026 年度）北海道公立学校教員採用候補者選考検査秋選考エントリーシート、願書作成等について(Web サイト内に掲載)」に従って作成し、提出してください。 ・願書に貼付する写真は、後日、同じ写真を受検票に貼付する必要があるので、注意してください。
		願　書	
上記以外の添付書類	障がい者特別選考	身体障害者手帳等の写し	・写しを提出するとともに、検査時に手帳等の原本を持参し、係員の確認を受けてください。
	スポーツ・芸術特別選考	新聞記事、表彰状等の写し	・Web エントリー時に「学校における教育実習以外の体験実習～」の設問で顕著な技能・実績等の概要及び現在の活動状況を入力の上、その証明になる新聞記事や表彰状の写しに加え、団体競技については、表彰された競技の出場メンバーやその役割が分かる名簿等の写しを提出してください。 ・検査時に当該資料の原本を持参し、係員の確認を受けてください。
	工業・水産特別選考	証明機関の発行する資格証明書（開封無効）、資格を証明できる書類の写し又は商船免許を取得可能な大学の卒業見込証明書	・資格を証明できる書類の写しを提出した場合は、検査時に当該書類の原本を持参し、係員の確認を受けてください。
	社会人特別選考	①証明機関の発行する資格（技能）証明書（開封無効）又は資格（技能）を証明できる書類の写し ②職歴証明書	・①及び②を提出してください。 ・①の書類の写しを提出した場合は、検査時に当該書類の原本を持参し、係員の確認を受けてください。 ・実務経験年数を確認するため、北海道教育委員会のホームページから職歴証明書の様式をダウンロードし、証明を受けて提出してください。 ・社会人、実務経験者、専門家としての実務経験内容・期間・資格（技能）取得状況等はWebエントリー時に「資格や特技等」及び「職歴」の設問で入力してください。
	現職教員特別選考	職歴証明書	・正規教員としての教職経験を確認するため、北海道教育委員会のホームページから職歴証明書の様式をダウンロードし、勤務校等の証明を受けて提出してください。
	登録辞退者等特別選考	職歴証明書	・登録又は採用辞退後の職歴を確認するため、北海道教育委員会のホームページから職歴証明書の様式をダウンロードし、証明を受けて提出してください。
	期限付教員特別選考	職歴証明書	・北海道教育委員会以外の任用により受検資格を満たす者のみ提出してください（期限付教員としての教職経験を確認するため、北海道教育委員会のホームページから職歴証明書の様式をダウンロードし、勤務校等の証明を受けて提出してください。）。
	ＡＬＴ特別選考	英語を母語又は公用語とする国の出身の者以外の者については、各種英語試験スコア証明書	・有効期間内の資格証明書（開封無効）又は資格を証明できる書類の原本若しくは写し
	資格等による免除申請者	①資格等による免除申請書 ②「６　資格等による免除措置」の「提出書類」欄に掲げる書類の原本又は写し	・①及び②を提出してください。 ・①の書類の様式は、北海道教育委員会のホームページからダウンロードしてください。

(2) 出願受付期間

出願方法	出願期間	備　考
Webエントリー及び出願書類郵送（簡易書留）	令和７年（2025年）10月８日(水)から 令和７年（2025年）10月31日(金)まで	・Webエントリーの送信期限 令和７年（2025年）10月31日（金）17時 【17時までに正常に受信したもののみ有効】 ・出願書類の提出期限 令和７年（2025年）10月31日（金）【消印有効】

(注)１　提出出願書類に不備があるものや、受付期間終了後に提出された出願書類は受け付けません。
　　また、受理した書類は返却しません。
　　２　書類に虚偽の記載があった場合は、受検又は採用の対象から除かれることがあります。
　　３　メール便等の託送では受け付けません。

(3) 郵送による出願書類の提出先

北海道教育庁教職員局教職員課
〒060-8544　札幌市中央区北３条西７丁目　道庁別館７階

(4) 受検票の交付等

受検票は、令和７年（2025年）11月７日（金）頃に到着するようWebエントリーで申請のあったメールアドレスへ送信します。メールの受信が確認できない場合は13(3)の問合せ先に問い合わせてください。

なお、受検票は次の通知を兼ねます。

ア　実技検査免除者については、当該免除の可否に関する確認結果通知を兼ねます。

イ　スポーツ・芸術特別選考、工業・水産特別選考、社会人特別選考、現職教員特別選考、登録辞退者等特別選考、期限付教員特別選考、キャリア･リターン特別選考及びＡＬＴ特別選考の出願者については、特別選考の受検資格の有無に関する結果通知を兼ねます。

(5) その他

ア　障がいがある方については、点字や拡大文字、手話通訳による受検など、障がいに応じた配慮を行い、支障なく受検できるよう努めています。検査会場において配慮を必要とする方は、Web エントリー時に「障がい者に係る配慮希望事項」の設問でその旨を入力するとともに、出願時に13(3)の連絡先に連絡してください。

イ　書類に入力・記載された個人情報は、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）、個人情報の保護に関する法律施行条例（令和４年北海道条例第 33 号）、個人情報の保護に関する法律の施行に関する教育委員会規則（令和５年北海道教育委員会規則第９号）及び教育庁文書管理規程（平成 10 年北海道教育委員会教育長訓令第８号）等に基づき適切に管理し、令和８年度（2026年度）北海道公立学校教員採用候補者選考検査秋選考、当該選考検査実施に関連する照会・連絡及び採用手続以外の目的には使用せず、特定の個人が識別される情報として公表することはありません。

10　当日の携行品及び留意事項

(1) 携行品

ア　受検票

イ　筆記用具（マークシート用にＨＢの鉛筆又はシャープペンシルとプラスチック製消しゴムを含む。）

ウ　上履き及び靴袋

(2) 留意事項

ア　検査会場の敷地内は、禁煙です。

イ　ごみは、各自で持ち帰ってください。

ウ　検査会場及びその周辺には、駐車場がありません。自家用車、バイク、自転車等は駐車できませんので、公共交通機関（電車、バス等）を利用してください。

エ　検査会場周辺の店舗等への無断駐車、送迎（タクシーを含む。）のための路上駐車は迷惑となるので、厳禁とします。

オ　携帯電話やスマートウォッチ等通信機能を有する電子機器の検査時間中の使用を禁止します。

カ　不正が明らかになった場合は、その者の検査を中止します。

11　選考結果の通知等

(1) 選考結果の通知

ア　採用候補者名簿に登録する者については、令和７年（2025年）12月15日（月）に、北海道教育委員会のホ

ームページにおいて、受検区分、受検教科（科目）ごとに受検番号を掲載します。
なお、結果通知については、同日に登録者へ発送します。

イ　検査を欠席した場合は、合否判定の対象となりません。

ウ　出願後、採用候補者名簿に登録するまでの間に受検資格を欠いていることが判明した場合は、選考の対象となりません。

(2) 選考結果の開示請求

個人情報の保護に関する法律に基づき、選考結果の開示請求をすることができます。
詳細については、検査ごとにホームページでお知らせします。

12　登録及び採用の方法

(1) 登録の方法

選考の合格者は北海道の採用候補者名簿に登録します。ただし、高等学校教諭は北海道と札幌市が共同で登録します。

ア　期限付教員特別選考（夏選考を期限付教員特別選考で受検した場合を含む。）の登録に当たっては、各検査評価、北海道学校職員人事評価制度による令和６年度（2024 年度）に係る能力評価又は勤務状況等証明書及び令和７年度（2025 年度）に勤務実績がある学校の校長の意見書に基づき、総合的に判断します。
なお、受検者が勤務先の校長及び市町村教育委員会に能力評価や意見書等の提出を求める必要はありません。

イ　ＡＬＴ特別選考（夏選考をＡＬＴ特別選考で受検した場合を含む。）の登録に当たっては、直近に勤務実績のある学校長が作成する「勤務状況等調書」及び外国語指導助手人事評価要領に基づく人事評価を踏まえ総合的に判断します。なお、受検者が勤務経験のある学校等へ勤務状況等調書及び人事評価記録の提出を求める必要はありません。

ウ　高等学校教諭の一部の教科（科目）及び特別支援学校の中学部、高等部についての登録は、受検区分にかかわらず次のとおりとします。

受検区分		受検教科（科目）	登録区分
高等学校教諭		理科（生物）	理　科
		工業（機械・電気（電子・情報技術を含む。）・土木）	工　業
特別支援学校教諭	中学部	国語、音楽、美術、技術、家庭、英語	中学部
	高等部	国語、地理歴史（地理）、数学、理科（物理・化学・生物）、音楽、英語、家庭、情報、農業（生産）、工業（機械）、商業、福祉	高等部

エ　登録は、「登録Ａ」、「登録Ｂ」に分けて行います。
(ｱ)「登録Ａ」は、令和８年（2026 年）４月１日付けで採用を予定する者の登録です。
(ｲ)「登録Ｂ」は、令和８年（2026 年）４月１日以降の採用を予定する者の登録です。
※　令和７年度（2025 年度）中途に欠員が生じた場合など、令和８年(2026 年)３月 31 日以前に採用することもあります。

オ　採用候補者名簿の有効期限は、原則として令和９年（2027 年）４月１日までです。
なお、国内外の大学院に進学する場合、短期大学を卒業し国内外の大学に編入学する場合又は独立行政法人国際協力機構（ＪＩＣＡ）が実施する青年海外協力隊の隊員として参加する場合は、本人の申出により登録期間を原則１年間延長することができます。
工業・水産特別選考の水産（商船）の登録者については、３級海技士の免許を取得するまで採用を猶予し、登録期間を最大で令和 10 年（2028 年）４月１日まで延長することができます。ただし、登録期間内に３級海技士の資格を取得できなかった場合は、名簿から削除します。

カ　出願した受検区分又は教科（科目）で合格とならなかった者の中から、所有免許状等により、他の区分の学校又は教科（科目）での合格とし、採用候補者名簿に登録する場合があります。

(2) 採用の方法

ア　採用は、「登録Ａ」で登録された者、「登録Ｂ」で登録された者の順に行います。
「登録Ａ」は、令和８年（2026 年）４月１日付けの採用を予定しています。
「登録Ｂ」は、原則、令和８年（2026 年）４月１日付けの採用を予定していますが、令和８年（2026 年）４月２日付け以降の採用となる場合があります。
なお、「登録Ａ」、「登録Ｂ」とも、正規教員としての採用です。

イ　受検区分又は教科（科目）等ごとの採用数等に変動が生じたときは、所有免許状及び採用調整の希望の有無により、登録した区分以外の学校又は教科（科目）等に採用する場合があります。

ウ　採用に当たっては、令和８年（2026 年）１月～２月の間に、北海道が指示する健康診断を受診する必要があります。

エ　社会人特別選考、ＡＬＴ特別選考の受検者のうち教育職員免許状非取得者は、登録後に教育職員検定に合格

し、特別免許状の授与を受ける必要があります。

オ　教員として勤務を行うに当たっては、所持している免許状が「有効な状態にある」必要があります。仮に、所持している免許状が「期限切れ失効」している場合には、採用日までに「免許状の再授与申請」を行い、有効な免許状を取得する必要があります。

（参考）「北海道教育委員会のホームページ」トップ→「よく見られるページ」「教員免許」→「４　再授与申請（免許状の有効期限が経過し、「失効」した免許の再授与申請手続）」

カ　採用候補者名簿登録期間中に次の事項に該当する場合は、原則、名簿から削除します。

(ｱ) 令和８年（2026 年）３月 31 日までに登録教科の免許状を取得できない場合や、登録教科の免許状の効力が有効でない場合

(ｲ) 正当な理由がなく勤務地を限定することや、採用調整を拒否した場合

(ｳ) 受検資格を欠いていることが明らかになった場合

(ｴ) 受検又は採用時の提出書類等に虚偽の記載があったり、教員としてふさわしくない事実が明らかになった場合

キ　受検区分の併願者が第２希望の受検区分で登録された場合は、第２希望の学校種で採用し、原則として、当該学校種間で異動することとなりますので、併願の希望に当たっては十分留意してください。

なお、採用後、希望により他の学校種へ異動できる場合があります。

13　留意事項

(1) 出願後に改姓・改名した場合又は連絡先等の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに連絡してください。

(2) 書類提出後、記載内容や提出書類の確認のために電話連絡する場合がありますので、Web エントリー時には確実に連絡が取れる電話番号を入力してください。

(3) 教員採用候補者選考検査に関する問合せ及び連絡先は次のとおりです。

〒060-8544
札幌市中央区北３条西７丁目　道庁別館７階
北海道教育庁教職員局教職員課
TEL 011-204-5726

14　給与（参考　令和７年（2025 年）４月１日）

(1) 初任給（給料＋教職調整額＋教員特別手当＋給料の調整額）

区　分	小・中学校	高 等 学 校	特別支援学校
大学院卒	275,484	275,484	286,584
大 学 卒	258,652	258,652	269,735
短 大 卒	236,620	233,188	243,187

※　上記の初任給は、令和７年（2025 年）４月１日採用の新規学卒者のものであり、採用時には変更になっている場合があります。

また、初任給は北海道の制度に基づき、採用前の学歴や経歴等を考慮の上、決定されます。

(2) 各種手当

扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、寒冷地手当等がそれぞれ支給条件に応じて支給されます。

なお、へき地学校等に勤務する者には、へき地手当（給料及び扶養手当の合計額の４％～25％）及びへき地手当に準ずる手当（給料及び扶養手当の合計額の４％以内）が支給されます。

(3) 60 歳に達した職員の給与

60 歳に達した日後の最初の４月１日以後、当該職員に適用される給料表の月額の７割が支給されます。